

ナショナルバイオリソースプロジェクト「ニホンザル」  
第11回公開シンポジウム

# なぜニホンザル？ だからニホンザル！

日時≫ 2014年12月5日(金)  
13:00~17:00(開場12:00)

会場≫ UDX Gallery NEXT-2 (秋葉原)  
参加無料・要事前予約(定員100名)

遺伝子に刻まれた歴史と  
その可能性とは？

高次脳機能研究に果たす  
大きな役割とは？

主催：自然科学研究機構 生理学研究所「ニホンザル」  
バイオリソース運営委員会・京都大学霊長類研究所  
後援：理化学研究所 バイオリソースセンター・  
国立遺伝学研究所・日本神経科学学会・  
日本生理学会・日本霊長類学会・日本実験動物学会・  
国立大学法人動物実験施設協議会・  
公私立大学実験動物施設協議会・  
動物実験関係者連絡協議会

お問い合わせ先  
京都大学霊長類研究所RRS  
NBRPニホンザル  
第11回公開シンポジウム  
TEL&FAX:0568-61-0344



<http://www.nbr-macaque.pri.kyoto-u.ac.jp/>

ナショナルバイオリソースプロジェクト「ニホンザル」  
第11回公開シンポジウム

# なぜニホンザル？ だからニホンザル！

日時

2014年12月5日(金)

13:00～17:00 (12:00開場)

場所

UDX Gallery NEXT-2

東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDXビル4階

JR山手線・JR総武線・つくばエクスプレス

東京メトロ銀座線「秋葉原駅」下車徒歩2～4分

東京メトロ日比谷線「末広町駅」下車徒歩3分

[HTTP://UDX.JP/ACCESS/](http://udx.jp/access/)

プログラム

開会挨拶

13:10 ナショナルバイオリソースプロジェクト「ニホンザル」について  
泰羅雅登 (東京医科歯科大学)

第1セッション：歴史が刻まれた遺伝学的特徴と

バイオリソースとしての可能性

13:30 集団遺伝学で読み解くニホンザルの歴史 (仮題)  
川本 芳 (京都大学霊長類研究所)

14:00 他種マカクと比較したニホンザルゲノムの特徴 (仮題)  
福多賢太郎 (国立遺伝学研究所)

14:30 感染症モデル動物としてのニホンザルの可能性 (仮題)  
川合 寛 (獨協医科大学)

第2セッション：高次脳機能研究への貢献

15:10 複雑な課題に挑む(仮題)  
坂本一寛 (東北大学電気通信研究所)

15:30 霊長類における顔とヘビの本能的認知機構  
西条寿夫 (富山大学)

16:00 社会の中で生きる  
磯田昌岐 (関西医科大学)

総合討論・意見交換

閉会挨拶

参加無料  
【要事前予約】  
定員 100名

申込方法

下記ホームページ上の申込  
フォームからお申込み下さい

主催

自然科学研究機構  
生理学研究所  
「ニホンザル」バイオリソース  
運営委員会  
京都大学霊長類研究所

後援

独立行政法人 理化学研究所  
バイオリソースセンター  
大学共同利用機関法人  
情報・システム研究機構  
国立遺伝学研究所  
日本神経科学学会  
一般社団法人 日本生理学会  
日本霊長類学会  
公益社団法人  
日本実験動物学会  
国立大学法人  
動物実験施設協議会  
公私立大学  
実験動物施設協議会  
特定非営利活動法人  
動物実験関係者連絡協議会

問い合わせ先

京都大学霊長類研究所RRS  
NBRPニホンザル  
第11回公開シンポジウム  
Tel & Fax : 0568-61-0344

[HTTP://WWW.NBR-MACAQUE.PRI.KYOTO-U.AC.JP/](http://www.nbr-macaque.pri.kyoto-u.ac.jp/)